

地域おこし協力隊活動報告書

隊 員 氏 名	大嶋 英治
報 告 期 間	令和8年8月1日（土）～令和8年8月31日（月）

活動報告①

業 務 名	とちぎ地域おこし協力隊プラットフォーム観光・情報発信グループ研修会
業 務 内 容	8月31日（月）、県内地域おこし協力隊が集まる「とちぎ地域おこし協力隊まるごとプラットフォーム」観光・情報発信グループ主催の第1回研修会を実施しました。本研修は、情報発信の基礎を学ぶことを目的として、以前も那須烏山市で研修いただいた西川講師から、撮影の際のコツやコンプライアンス、目標設定等についてお教えいただきました。 PRの目的や意図、情報を届けたい対象をあらかじめ設定することで、効果的な発信ができることを学びました。 その他にも、スマートフォンによる撮影の技術指導を受け、地域おこし協力隊活動に役立つ技術を身に付けることができました。 同じ場所や物であっても、目的を定めて撮影することで、見た人にどう伝わるかが大きく変わることを実感しました。 今後は、那須烏山市の観光・地域情報を発信する際にも、ただ写真を撮影して投稿するのではなく、「何を伝えたいのか」「誰に届けたいのか」「写真を見た人にどのような行動をしてほしいのか」まで考えた上で撮影・発信することを意識し、より効果的なSNSでの情報発信につなげていきたいと思います。 研修名：「写真で伝える、地域の魅力」 講師：おりいろ代表 西川光太氏



活動報告②

業 務 名	クロスアクション面談
業 務 内 容	日時：8月20日（木） 場所：コワーキングスペースぷらっと 那須烏山市地域おこし協力隊の活動支援を行っている特定非営利活動法人クロスアクションの渡邊さんと定期面談を実施しました。 今回は、近況報告や事業計画の進捗報告、那須烏山市の那珂川で獲れた天然の鮎を使ったイベントを企画し、意見交換を行いました。イベントの開催は11月中旬ごろを予定し、開催に向けて今後も事前準備を進めていきます。 現在企画しているイベントでは、市内外の方々に向けて地域資源である那珂川の鮎を塩焼きだけではなく色々な調理法があることをPRしたいと考えています。

活動報告③

業 務 名	B G 塾 2 0 2 6
業 務 内 容	B G 塾は、地域小学生の夏休み中の居場所と、海洋性スポーツに親しむ機会を提供するとともに、地域と連携した各活動をとおして水辺の安全郷土教育・食品ロス問題への意識醸成を図ることを目的としています。那須烏山市で3日間にわたり実施された本事業は、南那須B & G海洋センターと市教育委員会生涯学習課が主催しています。 8月24日（月）、市の魚である鮎を市内の小学生に味わってもらうとともに、食品ロス問題について伝えるため、森田城やなでB G 塾が実施されました。 私は講師として小学生の子どもたちと炉端で鮎を焼きながら、鮎の食べ方や鮎の特徴、荒川でとれる魚や虫について様々な質問に答えました。



活動報告④

業 務 名	島崎酒造・洞窟酒蔵取材
業 務 内 容	なすからブランド推進及び市の魅力発信のため、なすからブランド事業者である島崎酒造様の洞窟酒蔵を取材しました。 SNS 研修で学んだことを基に取材の目的を定め、夏休みに訪れる家族層をターゲットに、動画撮影を行いました。 動画は2部制に編集し、8月18日（火）と19日（水）に地域おこし協力隊のInstagramに掲載しました。 今後も市のPRのため、なすからブランド事業所を定期的に訪れ、撮影や取材を行っていきます。 

活動報告⑤

業 務 名	地域おこし協力隊 SNS 発信
業 務 内 容	那須烏山市の魅力を伝えるため、市の特産品や観光地をInstagramに掲載しました。8月の閲覧数は3,201を獲得し、フォロワーは7月から3人増加しました。 引き続き、地域おこし協力隊活動周知のため積極的に情報発信を行っていきます。 

今後の予定

業 務 名	なすからブランド取材、SNS 活用、地域イベント参加
業 務 内 容	・ なすからブランド取材 ・ SNS 継続発信 ・ 地域イベント積極参加 ・ 卒業後の事業計画書の作成 ・ 那珂川の鮎を使用したイベントの企画準備

その他

--